

第53回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 競技課題

以下の競技課題について、安全作業に努め、競技課題内容および注意事項に従って各競技課題を時間内で完成させなさい。

1. 競技日程と競技課題

日程	競技課題・配点		競技時間	時間
1 日目	(1) フェンダブロック塗装 I	3 点	30 分	9 : 00～ 9 : 30
	A : (2) ソリッド調色	1 1 点	60 分	9 : 45～10 : 45
	B : (3) バンパ修正 I	1 5 点		
	A : (3) バンパ修正 I	(1 5 点)	60 分	11 : 00～12 : 00
	B : (2) ソリッド調色	(1 1 点)		
	A : (4) メタリック調色	1 5 点	70 分	12 : 50～14 : 00
	B : (5) フェンダブロック塗装 II	8 点		
	A : (5) フェンダブロック塗装 II	(8 点)	70 分	14 : 15～15 : 25
	B : (4) メタリック調色	(1 5 点)		
2 日目	(6) バンパ修正 II	8 点	60 分	15 : 40～16 : 40
	(7) フェンダ修正 I	1 5 点	60 分	9 : 30～10 : 30
	(8) 装飾塗装	1 0 点	60 分	10 : 45～11 : 45
	(9) フェンダ修正 II	1 5 点	90 分	12 : 45～14 : 15
総得点・総競技時間		1 0 0 点	560 分	

注 1 : 競技課題の一部について、競技運営上の観点から A と B の 2 つのグループに分け競技を行う。なお、グループ分けについては、競技前日までに行うこととする。

注 2 : 配点の () は、総得点には含まない。

《競技全体注意事項》

- ・各競技課題について、設定された競技時間をもって競技終了とし課題が終了しなかった場合は、その課題に対する配点は無効のものとする。また、競技時間内において早く競技が終了しても加点は無効のものとする。
- ・競技内容および材料関係で不明なことについては、競技委員に申し出ること。ただし競技委員の判断により回答する必要性が無い場合については、取り扱わないこととする。また、その内容が競技を行う競技者全体にかかる場合には、競技者全員に公平に伝える。
- ・1 日目、2 日目の競技開始から当日の競技課題がすべて終了するまでの間、競技者は自社の関係者を含む他者との接触は行わないこととする。
- ・塗装ブースおよび水洗ブースで競技を行うことが出来る競技者数は、競技パネル等の仕上がり品質維持の観点から、人数制限を設ける場合がある。この場合、塗装待ちになった競技者にはロスタイムを設けることから、競技者は競技委員および競技補佐員に申し出ること。(競技委員または競技補佐員が時間管理)
- ・同種の資材(マスキングテープ、塗料カップ等)について、競技開始前の競技エリア持込みおよび競技中の複数個の競技エリアへの持込みを禁止する。

- ・各種塗料類および消耗品等の使用量については、環境負荷低減を意識し必要最低限の使用量とすること。
- ・スプレーガン等の吐出洗浄時は、指定の場所で行うこと。
- ・すべての競技課題に対し、フェアな精神および安全作業に努めること。

2. 課題内容と注意事項

(1) フェンダブロック塗装Ⅰ【競技時間：30分】

各自に支給されたフロントフェンダパネル（電着パーツ）を全面足付け後、パネル全面（表面）にプライマーサフェーサー（以下「プラサフ」という。）の塗装作業を行いなさい。

なお、全面足付け後の状態について確認作業を行うことから、競技者は、競技委員に申し出て確認作業を受けること。また、確認作業を受けた後、その作業を続行することは出来ないものとする。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題注意事項》

- ・支給材料および支給されたパネルの確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・プラサフ塗装のための足付け作業については、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。（スコッチブライト：可）
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・使用する塗料（プラサフ・硬化剤・希釈剤含む）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに設置する。塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて行うこと。
- ・プラサフ作業における支給パネル裏面のマスキング及びパネルスタンドへのマスキングは不要とする。
- ・塗装ブースへの支給パネル及びパネルスタンド移動時に補助（手伝い）を申し出る競技者は、競技委員または競技補佐員に申し出る。ただし、移動時に何らかの問題が生じて、補助した者は責任を負わないこととする。

(2) ソリッド調色【競技時間：60分】

計量調色済み塗料（300g）から、指定分量の原色塗料（5原色）を使用し、調色課題色の調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、指定された分量（150g）以上の調色済み塗料（原液）と提出用塗板を提出しなさい。

なお、配合割合データについては配付しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・指定分量の原色塗料は、各競技者に競技開始前に支給（1原色 50 g または 100g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外の不足した資材等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の競技エリアに設置し、塗料調色および塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて行うこと。
- ・調色課題におけるテストピース（白黒隠蔽紙）塗装時の硬化剤使用は自由とするが、提出用塗板の塗装時は硬化剤を使用し塗装すること。提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とする。
- ・テストピースの乾燥は指定のオーブンを使用すること。

(3) バンパ修正Ⅰ【競技時間：60分】

支給されたバンパ（塗装済み）の損傷部をパテ修正し、プラサフ塗装作業（部分塗装）まで言いなさい。

なお、フェザーエッジ後、パテ付け後、パテ研磨後、プラサフ塗装後の状態について確認作業を行うことから、競技者は、競技委員に申し出て確認作業を受けること。また、確認作業を受けた後、その作業を続行することは出来ないものとする。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題注意事項》

- ・支給材料および支給されたバンパの確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・パテの研磨作業については、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。（パテの廃棄についてもパテ廃却缶へ）

- ・使用する塗料（パテ・プラサフ・硬化剤・希釈剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置する。塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて行うこと。
- ・使用するパネルスタンドへのマスキング施工は、不要とする。
- ・塗装ブースへのバンパ及びパネルスタンド移動時に補助（手伝い）を申し出る競技者は、競技委員または競技補佐員に申し出ること。ただし、移動時に何らかの問題が生じて、補助した者は責任を負わないこととする。

（４）メタリック調色【競技時間：70分】

計量調色済み塗料（300g）から、指定分量の原色塗料（9原色）を使用し、調色課題色の調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、指定された分量（100g）以上の調色済み塗料（原液）と提出用塗板を提出しなさい。ベースコート塗装については、1液型仕様とする。

なお、配合割合データについては配付しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・指定分量の原色塗料は、各競技者に競技開始前に支給（1原色 50 g または 100g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外の不足した資材等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の競技エリアに設置し、塗料調色および塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて行うこと。
- ・調色課題におけるテストピース（白黒隠蔽紙）塗装時のクリヤコート塗装は、硬化剤使用を自由とするが、提出用塗板のクリヤコート塗装には、硬化剤を使用し塗装すること。また、提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とする。
- ・テストピースの乾燥は指定のオーブンを使用すること。

(5) フェンダブロック塗装Ⅱ【競技時間：70分】

競技課題「フェンダブロック塗装Ⅰ」からの継続競技であり、プラサフ研磨後、支給されたメタリック塗料を使用しフロントフェンダパネルにベースコート（1液型仕様）およびクリヤのブロック塗装を行いなさい。クリヤの塗装肌については、展示見本フェンダパネルと同様の塗装肌とする。

なお、プラサフ研磨後の状態（パネル全面の足付け前）について確認作業を行うことから、競技委員に申し出て確認作業を受けること。また、確認作業を受けた後、その作業を続行することは出来ないものとする。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題注意事項》

- ・支給材料およびフェンダブロック塗装Ⅰの乾燥状態パネルの確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・プラサフの研磨作業については、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・使用するベースコート塗料は、競技者全員に必要量（250g：計量調色済み）を支給する。

なお、クリヤ塗料・硬化剤等、その他の副資材等については共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置し、塗料調合等の作業は、各自の競技エリアにて行うこと。

- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて行うこと。
- ・使用するパネルスタンドへのマスキング施工は、不要とする。
- ・塗装ブースへの支給パネル及びパネルスタンド移動時に補助（手伝い）を申し出る競技者は、競技委員または競技補佐員に申し出ること。ただし、移動時に何らかの問題が生じて、補助した者は責任を負わないこととする。

(6) バンパ修正Ⅱ【競技時間：60分】

競技課題「バンパ修正Ⅰ」からの継続競技であり、プラサフ研磨後、支給された塗料を使用し、ベースコートのぼかし塗装を行った後、クリヤをブロック塗装しなさい。ベースコート塗装は1液型仕様とし、クリヤの塗装肌については、展示見本バンパと同様の塗装肌とする。

なお、プラサフ研磨後の状態（パネル全面の足付け前）について確認作業を行うことから、競技委員に申し出て確認作業を受けること。また、確認作業を受けた後、その作業を続行することは出来ないものとする。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題注意事項》

- ・支給材料およびバンパ修正Ⅰの乾燥状態パネルの確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・プラサフの研磨作業については、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・使用するベースコート塗料は、競技者全員に必要量（100 g：調色済み）を支給する。なお、クリヤ塗料・硬化剤等、その他の副資材等については共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置し、塗料調合等の作業は、各自の競技エリアにて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて行うこと。
- ・使用するパネルスタンドへのマスキングの施工は、不要とする。
- ・塗装ブースへのバンパ及びパネルスタンド移動時に補助（手伝い）を申し出る競技者は、競技委員または競技補佐員に申し出ること。ただし、移動時に何らかの問題が生じて、補助した者は責任を負わないこととする。

（７）フェンダ修正Ⅰ【競技時間：60分】

支給されたフェンダパネル（前日の競技課題「フェンダブロック塗装Ⅱ」において塗装したパネル）の損傷部をパテ修正し、プラサフ塗装（部分塗装）を行いなさい。

なお、フェザーエッジ後、パテ付け後、パテ研磨後、プラサフ塗装後の状態について確認作業を行うことから、競技者は、競技委員に申し出て確認作業を受けること。また、確認作業を受けた後、その作業を続行することは出来ないものとする。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題注意事項》

- ・支給材料および支給されたパネルの確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・パテの研磨作業については、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。（パテの廃棄についてもパテ廃却缶へ）
- ・使用する塗料（パテ・プラサフ・硬化剤・希釈剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置する。塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて言いなさい。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて行うこと。
- ・マスキングの施工については、各自の競技エリアにて、パネル取付スタンドに塗料ミストが付着しないよう完全なマスキングを行うこととするが、塗装ブースへのパネルの搬入出を考慮し、パネル取付スタンドの脚部については塗装ブース内の作業も可とする。

- ・塗装ブースへのパネル取付スタンド移動時に補助（手伝い）を申し出る競技者は、競技委員または競技補佐員に申し出ること。ただし、移動時に何らかの問題が生じて、補助した者は責任を負わないこととする。

（８）装飾塗装【競技時間：60分】

装飾塗装作業要領書および競技課題寸法図に従い、指定された器具・資材を使用し、装飾塗装を完成させなさい。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題注意事項》

- ・支給材料および競技課題「バンパ修正Ⅱ」で使用したバンパの確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・競技に使用する塗料以外の副資材等は、共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置し、塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて実施すること。
- ・使用するパネルスタンドへのマスキングの施工は、不要とする。
- ・装飾塗装作業要領書および競技課題寸法図は、競技前日までに配布する。
- ・塗装ブースへのバンパ及びパネルスタンド移動時に補助（手伝い）を申し出る競技者は、競技委員または競技補佐員に申し出ること。ただし、移動時に何らかの問題が生じて、補助した者は責任を負わないこととする。

（９）フェンダ修正Ⅱ【競技時間：90分】

競技課題「フェンダ修正Ⅰ」からの継続競技であり、プラサフ研磨後、競技課題「メタリック調色」において提出した調色済み塗料を使用し、フロントフェンダパネルの指定された範囲内でベースコートのぼかし塗装を行った後、クリヤをブロック塗装しなさい。クリヤの塗装肌については、展示見本フェンダパネルと同様の塗装肌とする。

なお、プラサフ研磨後の状態（パネル全面の足付け前）について確認作業を行うことから、競技委員に申し出て確認作業を受けること。また、確認作業を受けた後、その作業を続行することは出来ないものとする。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題注意事項》

- ・支給材料および支給されたパネルの確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・プラサフ研磨作業および上塗りのための足付け作業については、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。

- ・ 競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・ 使用するベースコート塗料は、競技者全員に必要量（100 g：調色済み）を支給する。なお、クリヤ塗料・硬化剤等、その他の副資材等については共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置し、塗料調合等の作業は、各自の競技エリアにて行うこと。
- ・ 競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて行うこと。
- ・ マスキングの施工については、各自の競技エリアにて、パネル取付スタンドに塗料ミストが付着しないよう完全なマスキングを行うこととするが、塗装ブースへのパネルの搬入出を考慮し、パネル取付スタンドの脚部については塗装ブース内の作業も可とする。
- ・ 塗装ブースへのパネル取付スタンド移動時に補助（手伝い）を申し出る競技者は、競技委員または競技補佐員に申し出ること。ただし、移動時に何らかの問題が生じて、補助した者は責任を負わないこととする。

3. 競技使用部品

車 名	型 式	部 品 名	部品番号
スズキ ラパン	HE22	左フロントフェンダ	57711-85K10
	HE21	フロントバンパ	71711-75H01-799

4. 補修資材等

共有エリア補修資材等

区 分	品 名	備 考
資 材	ラインテープ各種	幅・番手・種類等については、 【別紙・1】参照
	マスキングテープ各種	
	マスキングフィルム	
	マスキングペーパー各種（ディスペンサ付）	
	ダブルアクションペーパー各種	
	空研ぎペーパー各種	
	耐水ペーパー各種	
	スポンジ研磨剤各種	
	スカッフソフト各種	
	スコッチブライト各種	
	PPSカップ各種	
	コンパウンド各種	
	PPカップ各種	
	ウォッシュコンパウンド	
	ブツ取りペーパー・砥石・バフレックス	
	ストレーナ	
	攪拌棒	
	チェック隠蔽紙	
	布ウエス	
	ペーパーウエス	
機 器	ダブルアクションサンダ	FESTO・3M
	オービタルサンダ	FESTO
	吸塵機	〃
	ハンドファイル（空研ぎ・水研ぎ用）	
	人工太陽照明灯（専用エリア）	
その他	展示見本パネル（フロントフェンダパネル）	
	展示見本パネル（フロントバンパ）	装飾塗装完成品

競技者用補修資材等（支給品）

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	フロントフェンダパネル※	1	
	フロントバンパ	1	
	タッククロス	1	3M
	ガイドコート	1	〃
	シリコンオフ	1	
	洗浄用シンナー	1	
	洗浄用刷毛	1	
	ハンドマスカ	1	3M
	テストピースホルダ	1	
	洗浄缶（廃塗料等）	1	
	洗浄缶（パテベラ洗浄用）	1	
	バケツ	1	
	雑巾	1	

※：競技課題フェンダ修正Ⅰよりスタンドへ固定

各課題用補修資材等

課題：フェンダブロック塗装Ⅰ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	プラサフ（COODE フィラー グレー（L55）ベース）	—	
	プラサフ硬化剤（COODE フィラー硬化剤（速乾形））	—	
	希釈シンナー（レタン PG エシナー 10・20）	—	

課題：ソリッド調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	原色塗料（レタン PG80 531 ホワイト）	1	
	原色塗料（レタン PG80 582 チンキングブラック）	1	
	原色塗料（レタン PG80 621 オリエンタルブルー）	1	
	原色塗料（レタン PG80 626 レディッシュバ イレット）	1	
	原色塗料（レタン PG80 638 デイープブルー）	1	
	硬化剤（レタン PG80 硬化剤）	—	
	希釈シンナー（レタン PG エシナー 10・20）	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	
	塗料調合割合表	1	

課題：バンパ修正Ⅰ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	パテ（ECOパテ中間ベース）	—	
	パテ硬化剤（パテイエロー硬化剤）	—	
	PPプライマ（KARプラスチックプライマー（NE）エアゾール）	—	
	プラサフ（COODEファイナグレー（L55）ベース）	—	
	プラサフ硬化剤（レタンPGエポクリヤ-HXプラスチック硬化剤）	—	
	希釈シンナー（レタンPGエポシンナー10・20）	—	

課題：メタリック調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	原色塗料（レタンPGハイブリッドエポ 002 アルミコントロール剤）	1	
	原色塗料（レタンPGハイブリッドエポ 003 スギコントロール剤）	1	
	原色塗料（レタンPGハイブリッドエポ 208 サンメタリックコンク極粗目）	1	
	原色塗料（レタンPGハイブリッドエポ 248 エポパールリキッドレッド）	1	
	原色塗料（レタンPGハイブリッドエポ 400 ディーフブラック）	1	
	原色塗料（レタンPGハイブリッドエポ 584 インディアンレッド）	1	
	原色塗料（レタンPGハイブリッドエポ 622 ナチュラルブルー）	1	
	原色塗料（レタンPGハイブリッドエポ 835 メタリックフラッシュホワイト）	1	
	原色塗料（レタンPGハイブリッドエポ 842 スターダストメタリック）	1	
	希釈シンナー（レタンPGエポシンナー10・20）	—	
	クリヤ（レタンPGエポクリヤ-HX（Q）ベース）	—	
	クリヤ硬化剤（レタンPGエポクリヤ-HXスタンダード硬化剤）	—	
	関西ペイントカラーマッチングスプレー	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	
	塗料調合割合表	1	

課題：フェンダブロック塗装Ⅱ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	メタリック塗料（調色済み）	1	
	希釈シンナー（レタンPGエポシンナー10・20）※	—	
	クリヤ（レタンPGエポクリヤ-HX（Q）ベース）	—	
	クリヤ硬化剤（レタンPGエポクリヤ-HXスタンダード硬化剤）	—	

※希釈シンナーはカラーベース、クリヤ共用

課題：バンパ修正Ⅱ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	調色済み塗料	1	
	希釈シンナー（レタンPGエポシンナー 10・20）※	—	
	クリヤ（レタンPGエポクリヤ-HX(Q)ベース）	—	
	クリヤ硬化剤（レタンPGエポクリヤ-HXプラスチック硬化剤）	—	
	ぼかし剤（レタンPGエポボカシベリンド剤）	—	

※希釈シンナーはカラーベース、クリヤ共用

課題：フェンダ修正Ⅰ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	パテ（ECOパテ中間ベース）	—	
	パテ硬化剤（パテイロ-硬化剤）	—	
	プラサフ（COODEファイバーグレー(L55)ベース）	—	
	プラサフ硬化剤（COODEファイバー硬化剤(速乾形)）	—	
	希釈シンナー（レタンPGエポシンナー 10・20）	—	

課題：装飾塗装

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	装飾用塗料（調合済み）	1	
	World skills ロゴマーク	2	
	競技課題寸法図	1	
	装飾塗装作業要領書	1	

課題：フェンダ修正Ⅱ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	拾いパテ（AGコンピネーションファイバー）	—	
	メタリック塗料（調色済み）	1	
	希釈シンナー（レタンPGエポシンナー 10・20）※	—	
	クリヤ（レタンPGエポクリヤ-HX(Q)ベース）	—	
	クリヤ硬化剤（レタンPGエポクリヤ-HXスタンダード硬化剤）	—	
	ぼかし剤（レタンPGエポボカシベリンド剤）	—	

※希釈シンナーはカラーベース、クリヤ共用

第53回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 持参工具一覧表

区 分	品 名	備 考
材料・資材 (必須)	原色塗料見本帳（色足表）	
	作業服、安全靴、作業帽子、塗装服	一式
	保護具（防毒マスク吸収缶付き）	JIS 規格品
	〃（防塵マスク）	JIS 規格品
	〃（保護めがね）	
	〃（耐溶剤性手袋）	
	〃（耳栓）	
	スプレーガン（ハンドピースガン不可）	カプラー付 ^{注1}
	エアードスターガン	カプラー付 ^{注1}
	吸塵機	
	ダブルアクションサンダー	
	パテ定盤	
	パテ付け用ヘラ（パテワイパーは不可）	
	ハンドファイル（空研ぎ・水研ぎ用）	
	100V 用延長コード（3m 程度）	
	エアホース（3m 程度）	2 本（カプラー付 ^{注1} ）
	塗料計量秤	
	直定規（30 cm 以上）	JIS 規格品
	三角定規・メジャー	JIS 規格品
材料・資材 (任意)	PP カップ各種	
	コンパウンド各種（ウォッシュコンパウンド含む）	
	水きりタオル	
	放射温度計	
	手袋・軍手各種	
	ポリッシャー（バフ各種含む）	
	霧吹き（中身は石鹼水可）	
	スキージー	
	筆記用具、メモ用紙、電卓	
	ピンセット、カッターナイフ、ハサミ、スポンジ	
	時計・タイマー	
	コーキングヘラ	

注1：カプラーは 20PFF または 20PF に限る。

注2：「備考」欄に数量の記載がない場合は自由とする。

【別紙・１】

メーカー	品 名	種 類（品番）
3 M	ファインラインテープ	1.6mm 巾（6306） 3.2mm 巾（6300AAD）
	マスキングテープ	15mm 巾（243J 15） 18mm 巾（243J 18） 24mm 巾（243J 24） 50mm 巾（243J 50）
	マスキングフィルム	6.09m 幅（6742AAD） ※ディスプレイ（6780）付
	マスキングペーパー	152mm 巾（6706） 457mm 巾（6718） ※エプロンテープ（6864）付
	テープ付マスキングペーパー	550mm 巾（6753）
	スコッチブライト スカッフソフト	#320 相当（7397） #600 相当（7398） #1500 相当（7400）
	スコッチブライト マルチソフト	#320 相当（7557） #600～#800 相当（7558）
	スコッチブライト エベレスト	#400 相当（7747AAD） #800 相当（7748AAD） #1500 相当（7745AAD）
	スポンジ研磨材	#120～#180（5081AAD） #240～#320（5082AAD） #320～#600（5083AAD） #800～#1000（5084AAD） #1200～#1500（5085AAD）
	PPS リッド&ライナー	400ml 用 200 ミクロン（16112） 170ml 用 200 ミクロン（16114）
	ダブルアクションペーパー	粒度 120（H/DFM5 120 PUR） 粒度 180（H/DFM5 180 PUR） 粒度 240（H/DFM5 240 PUR） 粒度 320（H/DFM5 320 PUR） 粒度 400（H/DFM5 400 PUR） 粒度 600（H/DFM5 600 PUR） 粒度 800（H/DFM5 800 PUR）
	空研ぎ仕上げディスク	粒度 1000（O/D DF2 1000）

メーカー	品 名	種 類 (品番)
3 M	手とぎ・角型オービタルサンダー用	120 番相当 (H/CSRL 120 75PUR) 180 番相当 (H/CSRL 180 75PUR) 240 番相当 (H/CSRL 240 75PUR) 320 番相当 (H/CSRL 320 75PUR) 400 番相当 (H/CSRL 400 75PUR) 600 番相当 (H/CSRL 600 75PUR)
	ダブルアクション エアーサンダー	LEX 3 77/2.5 (691131) LEX 3 125/3 (691140) LEX 3 125/5 (691141) LEX 3 150/3 (691137) LEX 3 150/5 (691138)
フェスツール	オービタル エアーサンダー	LRS 93 M (692049) LRS 400 (692099)
	ハンドサンダー	HSK-A80×130 (496962) HSK-A80×200 (496965)
	サンドペーパー&アクセサリー 表中の※はプレミアムサンドペーパー	GR D77 P80 (497405) GR D77 P120 (497406) GR D77 P180 (497408) GR D77 P240 (497409) GR D77 P280 (497410) GR D77 P400 (497412) GR D77 P500 (497413) GR P800 D77 (498929) ※ PL2 D77 S500 (497426) PL2 D77 S1000 (497427) PL2 D77 S2000 (492378) PL2 D77 S4000 (492379) 中間ハット LEX125/ES125 用 (492271) GR D125 P80 (497167) GR D125 P120 (497169) GR D125 P180 (497171) GR D125 P240 (497173) GR D125 P280 (497174) GR D125 P400 (497177) GR D125 P500 (497178) GR D125 P800 (497179) ※ PL D125 S500 (492374) PL D125 P1000 (492375)

メーカー	品 名	種 類 (品番)
フェスツール		PL D125 P2000 (492376)
		PL D125 P4000 (492377)
		中間ハット D145×5mm (499257)
		中間ハット MJ D150 (499257)
		GR D150 P80 (496977)
		GR D150 P120 (496979)
		GR D150 P180 (496981)
		GR D150 P240 (496983)
		GR D150 P280 (496984)
		GR D150 P400 (496987)
		GR D150 P500 (496988)
		GR D150 P800 (496989) ※
		PL2 D150 S500 (492369)
		PL2 D150 S1000 (492370)
		PL2 D150 S2000 (492371)
		PL2 D150 S4000 (492372)
		GR 80×133 P80 (497119)
		GR 80×133 P120 (497120)
		GR 80×133 P180 (497122)
		GR 80×133 P240 (497124)
		GR 80×133 P280 (497204)
		GR 80×133 P400 (497126)
		GR 80×400 P80 (497159)
		GR 80×400 P120 (497160)
		GR 80×400 P180 (497162)
		GR 80×400 P240 (497163)
		GR 80×400 P280 (497203)
		GR 80×400 P320 (497164)
		GR 93×178 P80 (498935)
		GR 93×178 P120 (498936)
		GR 93×178 P180 (498938)
		GR 93×178 P240 (498940)
		GR 93×178 P280 (498941)
		GR 93×178 P400 (498943)
	吸塵システム	(注) 参照
ヨトリヤマ	ミニポット	200CC (120) ※ホルダー付き
	計量カップ	300CC (130)

メーカー	品 名	種 類（品番）
ヨトリヤマ	調色セット 1ℓ	1L (101) ※ホルダー付き
	攪拌棒	225mm (541)
—	ストレーナー	—
—	紙ウエス	—
—	布ウエス	—
—	試塗り用テストピース（ゼブラ模様）	—

（注）吸塵システムにかかる機材を使用希望の場合は、大会前日までに申し込みが必要となります。

【別紙・１】

メーカー	品 名	種 類 (品番)
3 M	ファインラインテープ	1.6mm 巾 (6306) 3.2mm 巾 (6300AAD)
	マスキングテープ	15mm 巾 (243J 15) 18mm 巾 (243J 18) 24mm 巾 (243J 24) 50mm 巾 (243J 50)
	マスキングフィルム	6.09m 幅 (6742AAD) ※ディスプレイ (6780) 付
	マスキングペーパー	152mm 巾 (6706) 457mm 巾 (6718) ※エプロンテープ (6864) 付
	テープ付マスキングペーパー	550mm 巾 (6753)
	スコッチブライト スカッフソフト	#320 相当 (7397) #600 相当 (7398) #1500 相当 (7400)
	スコッチブライト マルチソフト	#320 相当 (7557) #600～#800 相当 (7558)
	スコッチブライト エベレスト	#400 相当 (7747AAD) #800 相当 (7748AAD) #1500 相当 (7745AAD)
	スポンジ研磨材	#120～#180 (5081AAD) #240～#320 (5082AAD) #320～#600 (5083AAD) #800～#1000 (5084AAD) #1200～#1500 (5085AAD)
	PPS リッド&ライナー	400ml 用 200 ミクロン (16112) 170ml 用 200 ミクロン (16114)
	ダブルアクションペーパー	粒度 120 (H/DFM5 120 PUR) 粒度 180 (H/DFM5 180 PUR) 粒度 240 (H/DFM5 240 PUR) 粒度 320 (H/DFM5 320 PUR) 粒度 400 (H/DFM5 400 PUR) 粒度 600 (H/DFM5 600 PUR) 粒度 800 (H/DFM5 800 PUR)
	空研ぎ仕上げディスク	粒度 1000 (O/D DF2 1000)

メーカー	品 名	種 類 (品番)
3 M	手とぎ・角型オービタルサンダー用	120 番相当 (H/CSRL 120 75PUR) 180 番相当 (H/CSRL 180 75PUR) 240 番相当 (H/CSRL 240 75PUR) 320 番相当 (H/CSRL 320 75PUR) 400 番相当 (H/CSRL 400 75PUR) 600 番相当 (H/CSRL 600 75PUR)
	ダブルアクション エアーサンダー	LEX 3 77/2.5 (691131) LEX 3 125/3 (691140) LEX 3 125/5 (691141) LEX 3 150/3 (691137) LEX 3 150/5 (691138)
フェスツール	オービタル エアーサンダー	LRS 93 M (692049) LRS 400 (692099)
	ハンドサンダー	HSK-A80×130 (496962) HSK-A80×200 (496965)
	サンドペーパー&アクセサリー 表中の※はプレミアムサンドペーパー	GR D77 P80 (497405) GR D77 P120 (497406) GR D77 P180 (497408) GR D77 P240 (497409) GR D77 P280 (497410) GR D77 P400 (497412) GR D77 P500 (497413) GR P800 D77 (498929) ※ PL2 D77 S500 (497426) PL2 D77 S1000 (497427) PL2 D77 S2000 (492378) PL2 D77 S4000 (492379) 中間ハット LEX125/ES125 用 (492271)
		GR D125 P80 (497167) GR D125 P120 (497169) GR D125 P180 (497171) GR D125 P240 (497173) GR D125 P280 (497174) GR D125 P400 (497177) GR D125 P500 (497178) GR D125 P800 (497179) ※ PL D125 S500 (492374) PL D125 P1000 (492375)

メーカー	品 名	種 類 (品番)
フェスツール		PL D125 P2000 (492376) PL D125 P4000 (492377) 中間ハット D145×5mm (499257) 中間ハット MJ D150 (499257) GR D150 P80 (496977) GR D150 P120 (496979) GR D150 P180 (496981) GR D150 P240 (496983) GR D150 P280 (496984) GR D150 P400 (496987) GR D150 P500 (496988) GR D150 P800 (496989) ※ PL2 D150 S500 (492369) PL2 D150 S1000 (492370) PL2 D150 S2000 (492371) PL2 D150 S4000 (492372) GR 80×133 P80 (497119) GR 80×133 P120 (497120) GR 80×133 P180 (497122) GR 80×133 P240 (497124) GR 80×133 P280 (497204) GR 80×133 P400 (497126) GR 80×400 P80 (497159) GR 80×400 P120 (497160) GR 80×400 P180 (497162) GR 80×400 P240 (497163) GR 80×400 P280 (497203) GR 80×400 P320 (497164) GR 93×178 P80 (498935) GR 93×178 P120 (498936) GR 93×178 P180 (498938) GR 93×178 P240 (498940) GR 93×178 P280 (498941) GR 93×178 P400 (498943)
	吸塵システム	(注) 参照
ヨトリヤマ	ミニポット	200CC (120) ※ホルダー付き
	計量カップ	300CC (130)

メーカー	品 名	種 類（品番）
ヨトリヤマ	調色セット 1ℓ	1L（101） ※ホルダー付き
	攪拌棒	225mm（541）
—	ストレーナー	—
—	紙ウエス	—
—	布ウエス	—
—	試塗り用テストピース（ゼブラ模様）	—

（注）吸塵システムにかかる機材を使用希望の場合は、大会前日までに申し込みが必要となります。

公 表

第 5 3 回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 会場設備基準

区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
設備類	選手競技エリア	3.0m×2.5m	7エリア	1F実習室内
	エア配管	カプラ 20PFF・20PF	2口	選手競技エリア内
	電源	100V2口	2本	
	作業台	1200mm×750mm×900mm	1人1台	
	塗装ブース	7,220(L)×4,520(W)×2,700(H)	2基	1F実習室内
	調色ブース	水洗式	4基	2F調色室内
	人工太陽灯	色評価用	4基	
	赤外線乾燥機	カーボン6灯式 6.5Kw	6基	吊下げ式
	乾燥炉	オープン式(温風)	2基	テストピース用
	エアコンプレッサー	15Kw(20ps) 2立方メートル/min.	1基	ドライヤー別設置
	空気タンク	タンク容量 0.8立方メートル	1基	